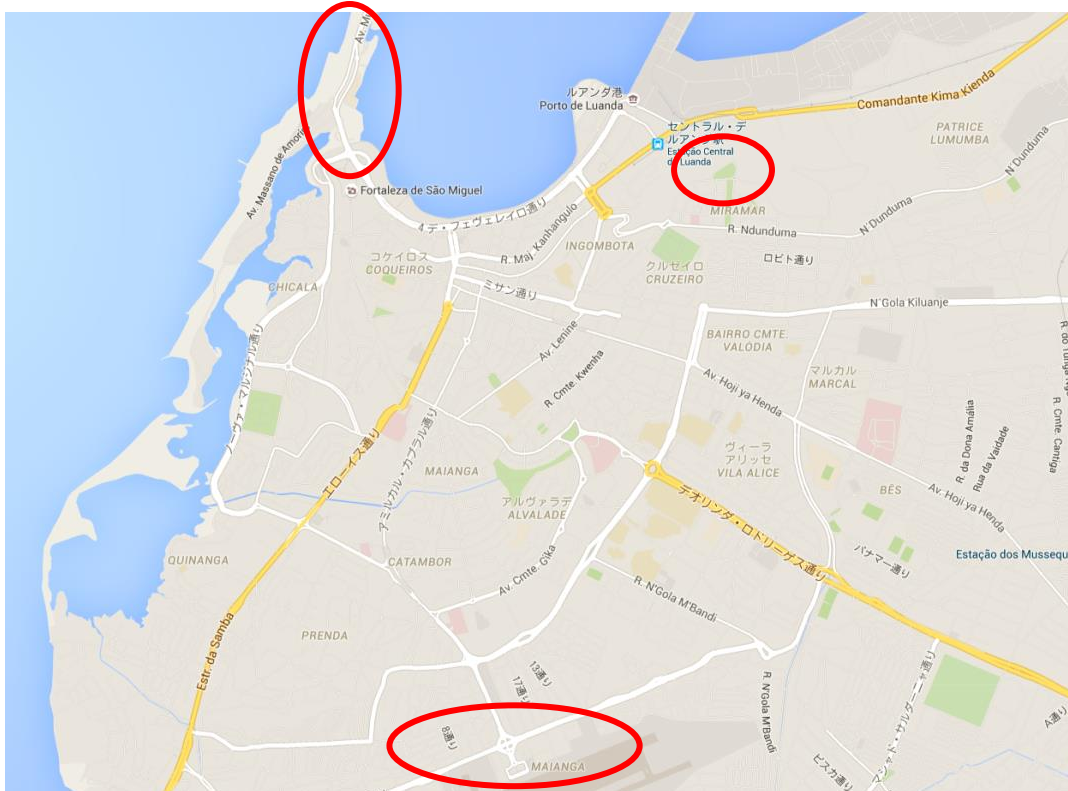


海外安全対策情報（2016年4月～6月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) ルアンダ市で発生した犯罪数は、1月～3月期に比べ増加しました。この数値は認知件数であり、報告されていない犯罪件数も多いことから、今後も被害に遭わないよう十分な注意が必要です。
- (2) 昨今の不景気の影響から凶悪事件が増加傾向にあります。可能な限り事件発生現場付近は近づかないようにし、やむを得ない場合は複数人や複数車両で移動するように心がけてください。
- (3) 車両で移動する際は、乗車後は必ずドアロックをし、乗り降りの際は周辺を十分に警戒するようにしてください。また、イーリャ地区に限らずレストランに行く際は、可能な限り店の駐車場及び敷地内に止めるように心がけてください。
- (4) 以下の場所は強盗に遭遇する可能性が高く、一部では窃盗犯の潜伏先となっている可能性もあるため、特に夜間に周辺を移動の際は十分注意してください。
 - ・ Miramar 地区の軍施設（1° de Agosto-Clube dos Caçadores）周辺の林
 - ・ ルアンダ空港よりの住居（バラック小屋）密集地区周辺
 - ・ イーリャのレストラン周辺



2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 警備会社が発表した4月～6月のルアンダ市の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は1,674件(前四半期:1,451件)となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおりです。

【一般犯罪・凶悪犯罪】 ()内は前四半期件数

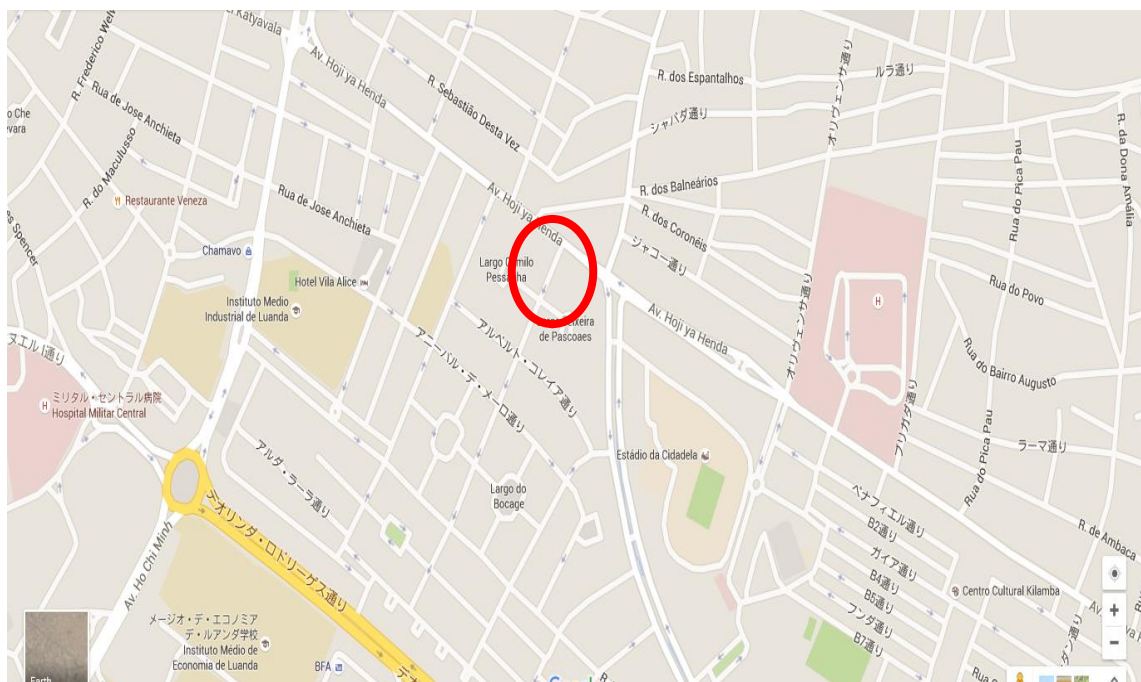
殺人	190件 (120件)
強盗	290件 (248件)
強姦	175件 (868件)

【その他】

火災	271件 (186件)
逮捕者	754名 (222名)
交通事故	365件 (385件)
交通違反者	12,906件 (13,487名)

(2) 被害事案

4月11日(月)午後8時頃、在留邦人が事務所を施錠し、事務所前に駐車していた自家用車に乗り込んだところ、男性2人が近づき、一人が運転手側、もう一人は助手席側から窓を開けろと言いながら銃を見せ、バックをよこせと脅してきたため、そのままバッグを渡し、2人は車の後ろに止めていたバイクに乗って去って行きました。



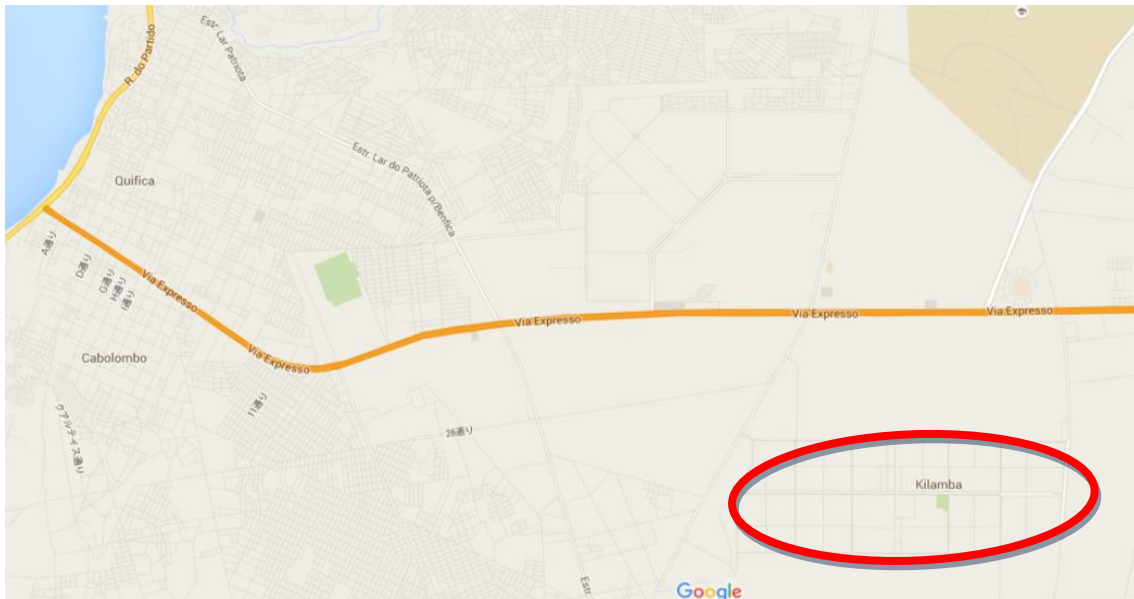
3 テロ・爆弾事件発生状況

該当期間中における発生の情報はありません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

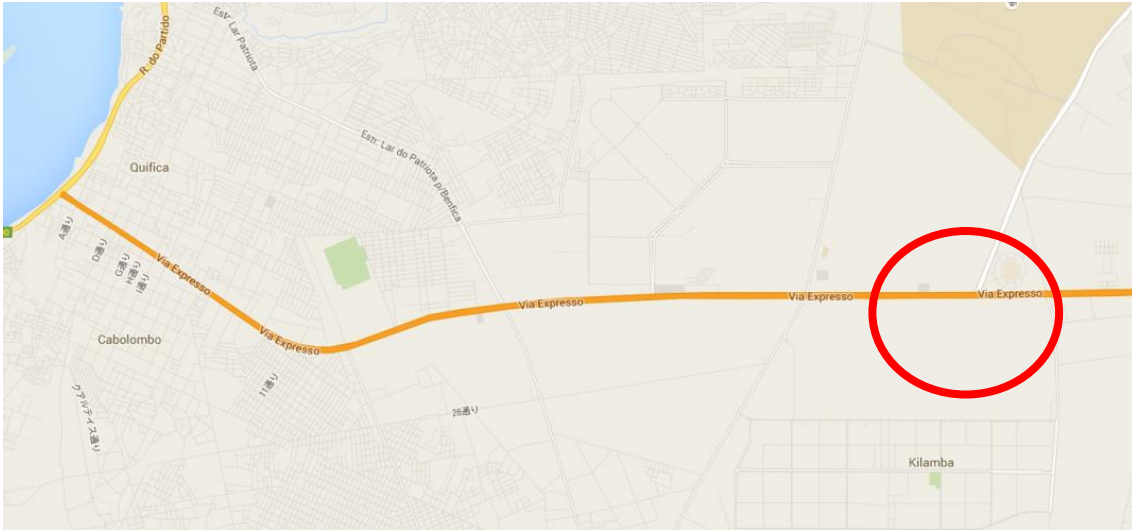
(1) 中国人誘拐事件

4月18日(月), Kilamba 地区において2名の中国人が武装した3人(同じく中国国籍)に誘拐され, 身代金(金額不明)の支払後に解放されました。



(2) フランス人の誘拐事件

4月20日(水)の朝8時30分頃, Via Expresso の交通量が多い Estadio 11 de Novembro 周辺で誘拐され, 4日間監禁されました。身代金の支払後に解放されました。ランダムにターゲットを狙って発生した誘拐事件ではなく, 何時にどこを通るといったような情報を入手した巧妙に計画された事件とことです。要求された金額は数十万ドル(金額非公表)とも言われ, 現金で支払われました。このような高額な身代金をドル現金で支払える企業や組織は限られていますが, 誘拐されたフランス人が勤める企業が支払い得るといふことも事前に十分計算されていた可能性があります。なお, 犯行グループは非常に流ちょうな英語で交渉を行いました。

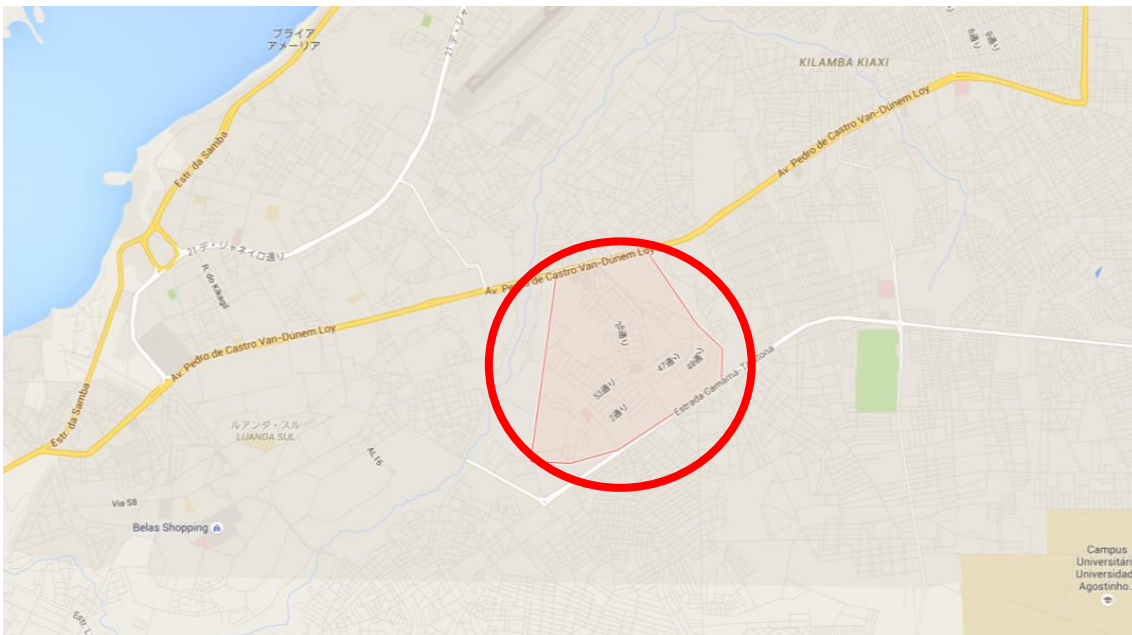


(3) ポルトガル人夫婦殺害事件

4月26日(火)の夜8時頃, 同じく Via Expresso (具体的な場所は不明)においてポルトガル人夫婦が殺害されました。道路を車で走行中, 急にカンドウゲイロが車の前に割り込み停車しました。中に乗っていた男3人が被害者の車に乗り込み夫婦を殺害しました。同乗していた子どもは無事でした。

(4) アラブ系投資家の誘拐事件

(日時不明) Nova vida 地区在住のアラブ系投資家はアパートの玄関前で誘拐され, 身代金三万ドルを支払い, 4日後に解放されました。



5 日本企業の安全に関わる諸問題

現時点では問題になるような情報はありません。